

海南吸入指導だより ☆第1号☆

発行日：2020年9月 発行元：海南吸入指導スキルアップ研究会

こんにちは。喘息、COPDなど呼吸器疾患の患者さんが症状や苦痛少なく、QOL良く過ごすためには、吸入薬剤が果たす役割が大変大きく、適切な薬剤を“正しく”吸入することが大切です。私たち海南吸入指導スキルアップ研究会では、呼吸器疾患をお持ちの患者さんが良い治療コントロールを受けることができるよう、①吸入薬剤の指導スキルの向上、②吸入指導を通じて薬剤師と処方医が理想的な病薬連携を果たすことができること、を目標に活動しております。定期的に研修会を行っておりますので是非ともご参加下さい。

(呼吸器内科代表部長 村松秀樹)

～海南吸入指導スキルアップ研究会とは！？～

外来処方箋を院内から院外へ変更するのを機に、村松医師の声掛けで吸入指導のスキルアップを目的に発足しました。

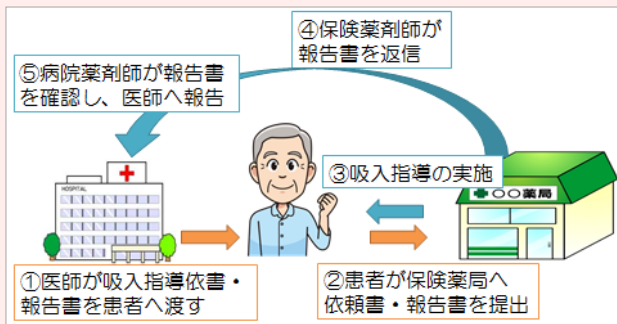
吸入薬はデバイス毎に手技が異なり、患者さんが適切に吸入できるかどうかを、薬剤師が評価する必要があります。

研修会に定期的に参加して頂く事で吸入指導への理解が深まり、患者さんへのより良い指導へ繋がるのではとの考えから、年2回の研修会を開催しています。また、現場の意見が盛り込まれた研修会になる様、保険薬局薬剤師も企画・運営に参加し、研修会では実際に吸入薬のデモ機を使用するグループワーク、ロールプレイなどを行い、日頃交流がない他の保険薬局薬剤師や病院薬剤師と交流できる場になっています。

そして、研究会では吸入指導時の参考にして頂けるように、試行錯誤しながら『吸入指導マニュアル』を作製しました。『吸入指導マニュアル』は海南病院HPで公開しています。吸入指導時に参考にして頂けると幸いです。



～海南病院外来吸入指導の流れ～



【吸入指導でとれる加算】

医師から依頼がある場合
→吸入薬指導加算 30点

依頼はないが、指導を行い、医師へ報告した場合
→服薬情報等提供料2 20点

定期的な手技確認が患者さんの吸入アドヒアランス維持につながります！
ご協力のほど、よろしくお願いいたします！

～吸入指導報告の症例紹介～

28歳女性 咳喘息

シムピコートタービュヘイラーが初めて処方され、外来にて初回指導の依頼書が発行されました。保険薬剤師の指導後、こちらの報告書を頂きました。

<報告内容>

薬剤師による吸入手技判断

<input checked="" type="checkbox"/> 問題なく使用可	<input type="checkbox"/> 介助あれば吸入可能【介助者：
<input type="checkbox"/> 同度が確認すれば、なんとか自分で吸入可能	<input type="checkbox"/> 吸入困難 一処方医への疑義照会
<input type="checkbox"/> デバイスの変更があれば吸入可能	【理由：
<input type="checkbox"/> スペースがあれば吸入可能（下記に○を記載）	
【エアロチャンパープラス 大人用マウスピースタイプ/マスクタイプ/小児用マスクタイプ】	
・吸入可能と判断した理由	
<input checked="" type="checkbox"/> インテックによる吸気流速の確認	
アダプターあり () L/min アダプターなし () L/min	
<input checked="" type="checkbox"/> 製薬会社提供のトレーナーで音が鳴った	
<input type="checkbox"/> 薬棚に吸入してもらい、吸入可能と判断した理由（下記に○をつけるか、理由記載）	
【強い跳しがない/濃い布を当てて吸入困難/エアが足りない/ミストがでない】	
可能と判断した理由【	
<input type="checkbox"/> その他【	
<p>トレーナーが鳴り止む。念のため、吸入確認し、吸入指導し、良いと指導した。</p>	

指導内容

<input checked="" type="checkbox"/> 効果、利点説明
<input checked="" type="checkbox"/> 用法、用量
<input checked="" type="checkbox"/> 手技、手順
<input checked="" type="checkbox"/> 2吸入（エアソール・ミスト製剤）
<input checked="" type="checkbox"/> 吸入後のうがい
<input checked="" type="checkbox"/> 使用可能回数、残量の確認法
<input checked="" type="checkbox"/> 保管、廃棄

<エアソールの場合の吸入方法>

<オープンマウス造>

<スペースがある場合の吸入方法>

<使用可能回数/マウスピースタイプ>

<洗浄方法>

<コメント>

手技、息止め、うがい、2吸入の方法（1回吸入ずつ）は説明、理解されました。ちゃんと吸入できています。時々、呼吸が止まる確認して良いと、悪い点も指導しました。

患者さんが自己チェックできるように指導していただきました！
指導内容も詳細に書いて頂き、ありがとうございました。

～今日から役立つ！！吸入指導豆知識～

吸入薬によって、うがいをしないものがあるの？

口腔内カンジダ予防のため、吸入ステロイド使用後はうがいを推奨します。ステロイド以外の吸入薬ではうがいは必須ではありません。しかし、患者目線で見ると、吸入薬によってうがいの有無を変えて指導すると、混乱を招く恐れも。確実に吸入後に、うがいを行って頂くためにも、**全薬剤、全デバイスでうがいの指導を！！**
(海南病院の吸入指導の方針です)